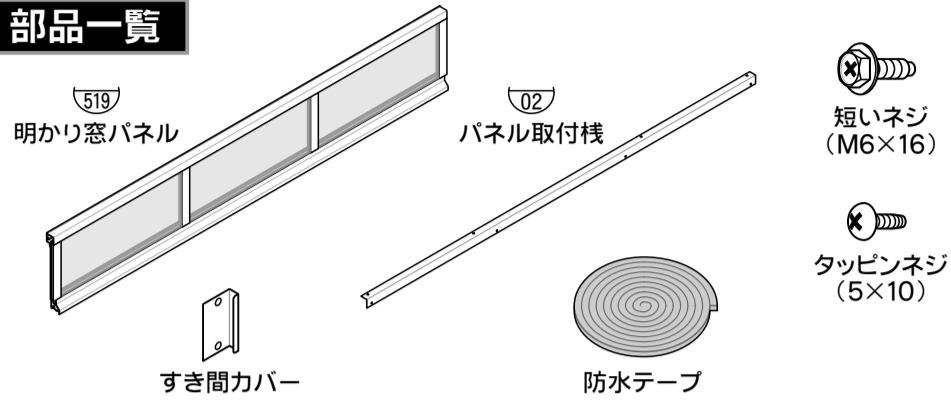


- お買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しく組み立ててください。
- 組み立ての際には、製品の端部などで手を切る恐れがありますので、必ず手袋を着用してください。

部品一覧



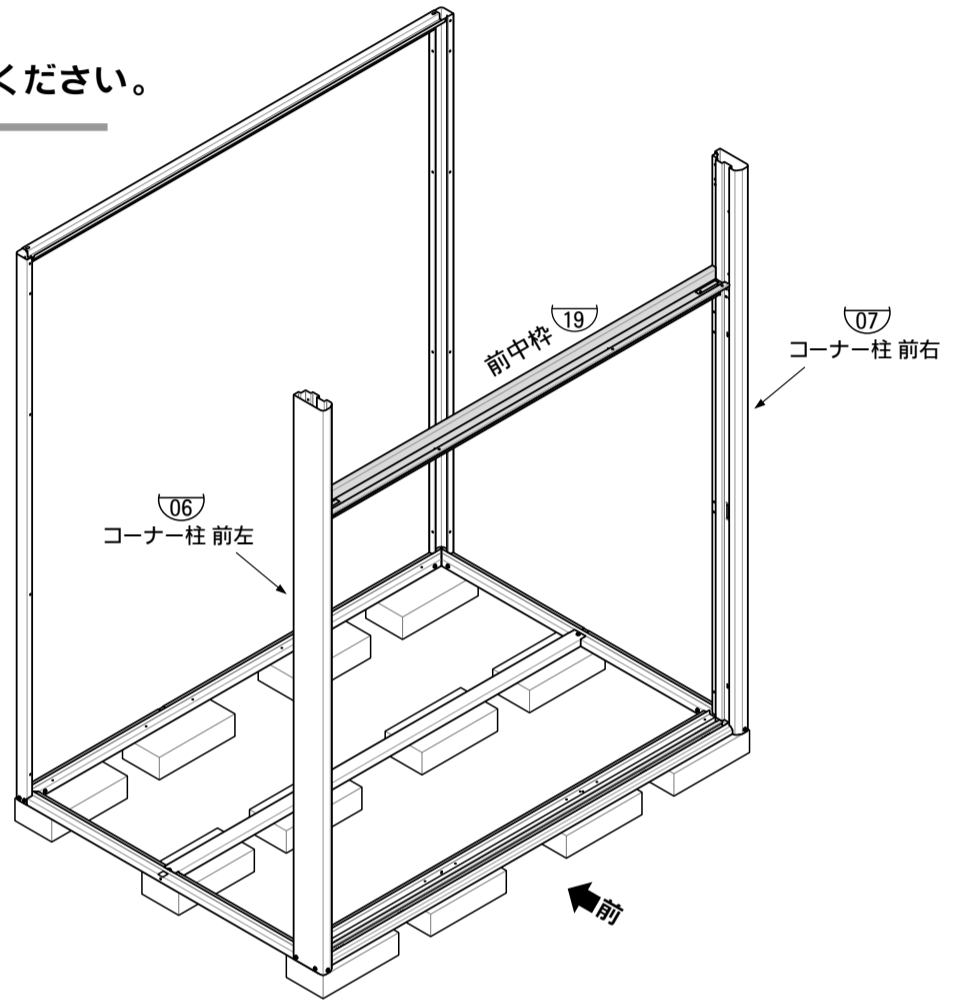
●下記の部品は、この梱包に入っています。その他の部品は、物置本体の組立説明書をご参照ください。

サイズ (オプション品番)	間口2200mm用 (J-A22A)	間口2532mm用 (J-A25A)	間口2900mm用 (J-A29A)
明かり窓パネル	1	1	1
パネル取付棧	1	1	1
すき間カバー	2	2	2
短いネジ	6	6	7
タッピンネジ	8	8	9
防水テープ	1	1	2

注 組立前に、明かり窓パネルの保護フィルムを、表裏ともはがしてください。

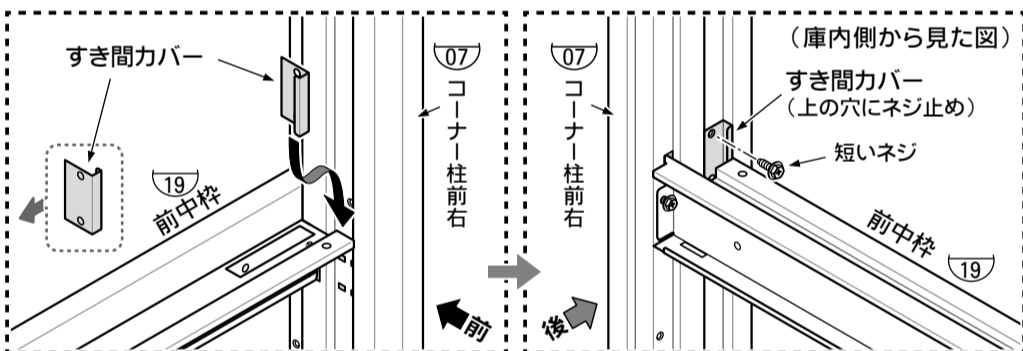
途中図

- 明かり窓パネルは、Mr.トールマン本体の319上部パネルの位置に取り付けます。(※明かり窓パネルを取り付ける場合、上部パネルは不要になります。)
- 本体組立説明書の手順『前中枠の組立』の次に、この説明書に従って明かり窓パネルを取り付けてください。
- 右図は、『前中枠の組立』まで組み立てた途中図(JN-2215型の例)で、前中枠は仮止めの状態です。
- ここから、下記の組立手順に従って組み立ててください。

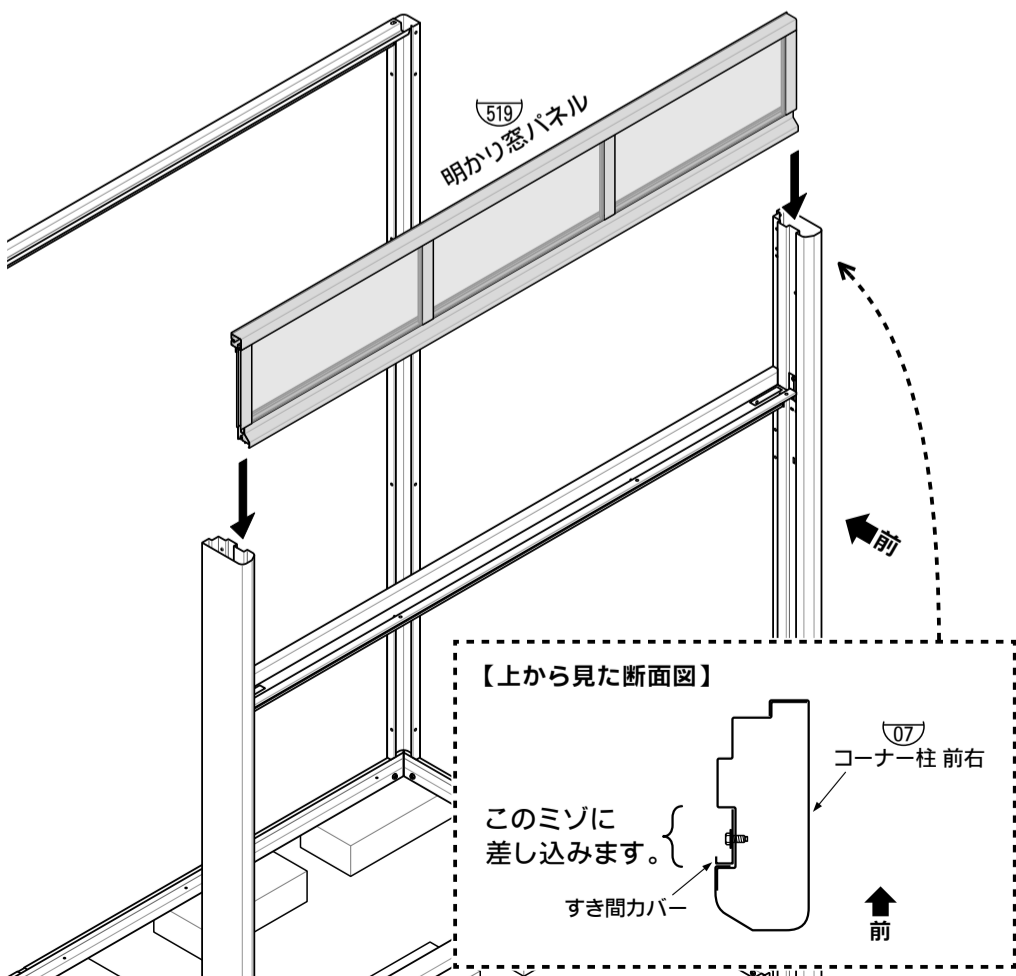


組立手順

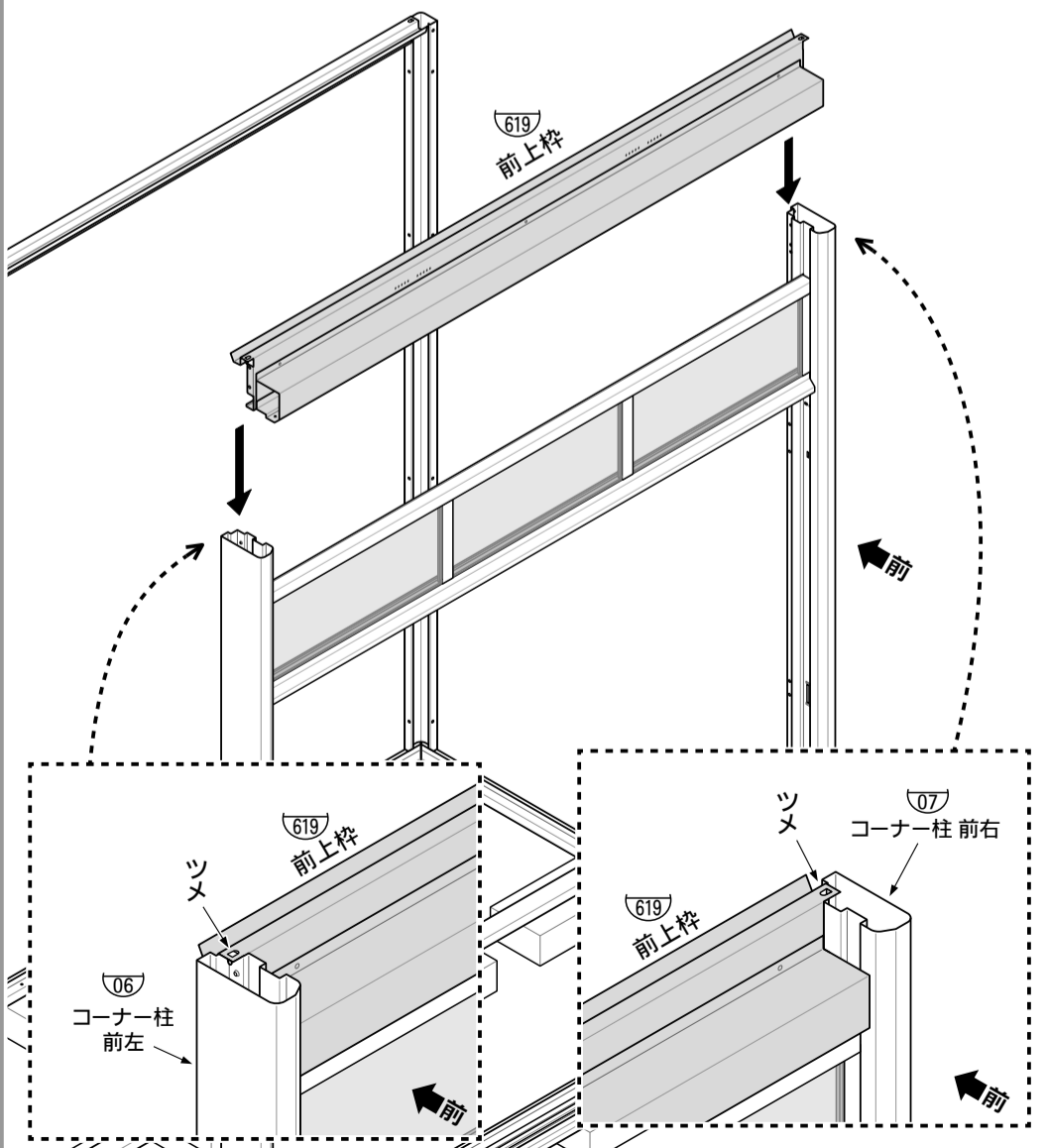
1 ●まず、コーナー柱のミゾにすき間カバーを差し込み、短いネジでネジ止めしてください。(左右2ヶ所)



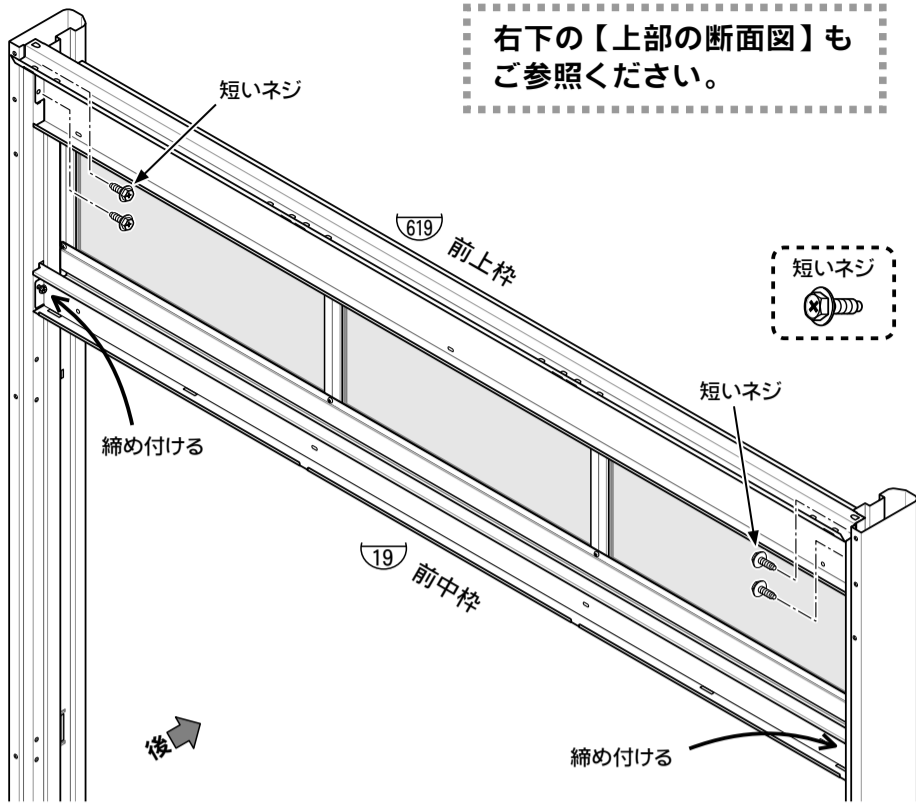
- コーナー柱のミゾに、明かり窓パネルを上から差し込みます。
- この時、前中枠のネジをきつく締め付けていると、差し込めません。



2 ●前上枠 (619) のツメをコーナー柱に引っ掛けます。

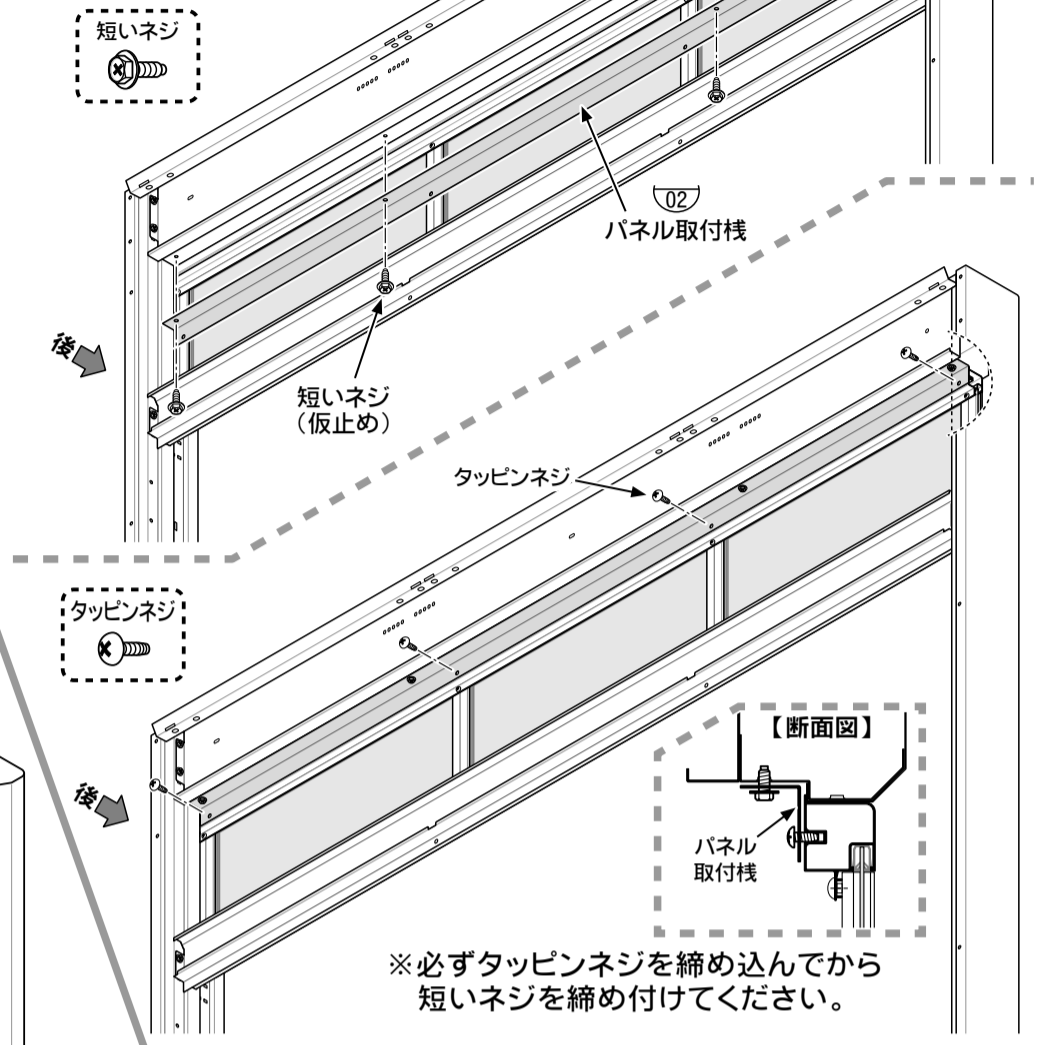


- 3** ●前上枠をネジ止めし、前中枠のネジも締め付けてください。
(庫内側から見た図)



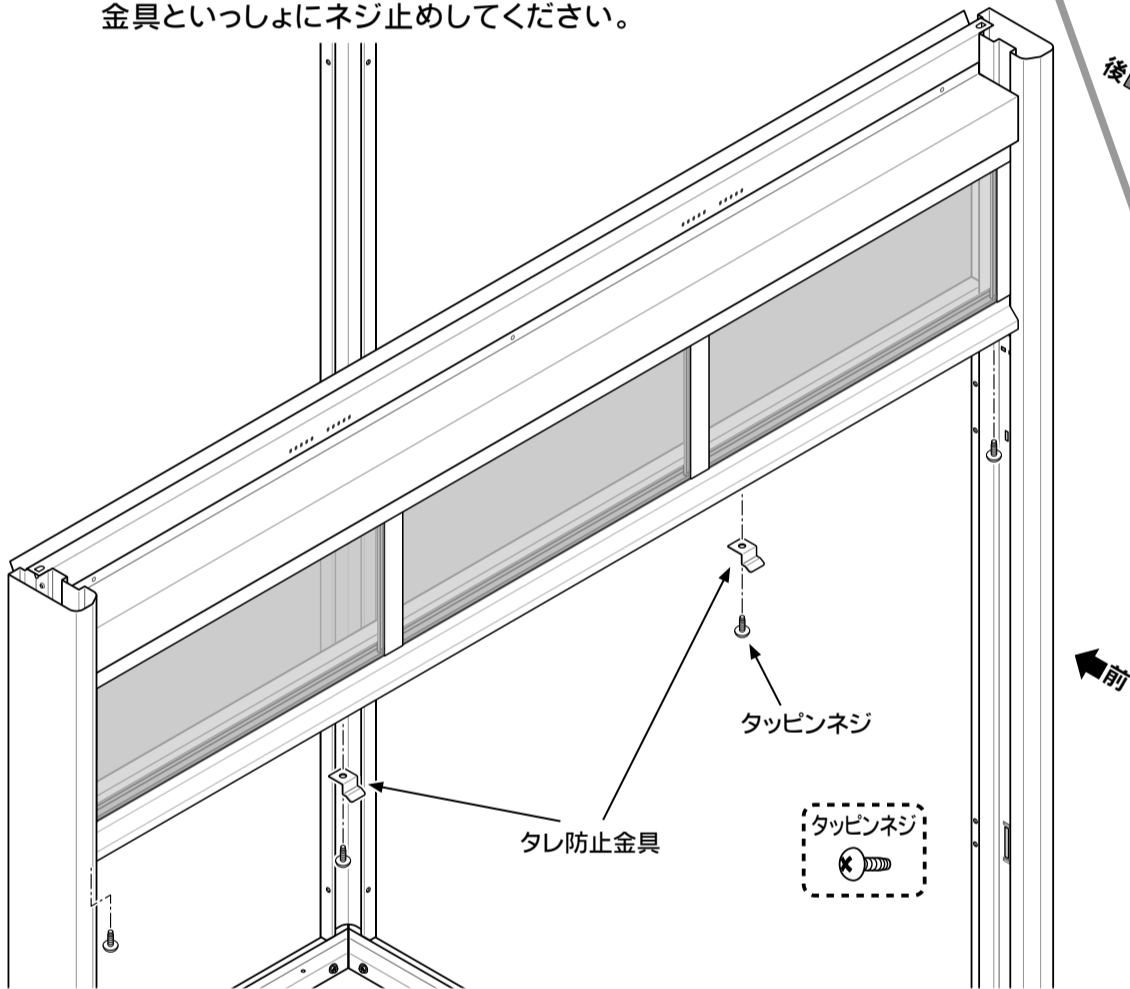
右下の【上部の断面図】も
ご参照ください。

- 4** ●パネル取付枠を短いネジで前上枠に仮止めし、
タッピンネジを明かり窓パネルに締め込んで
から、短いネジを締め付けてください。
(庫内側、下から見上げた図)
※パネル取付枠の向きにご注意くだ
さい。(下の【断面図】参照)



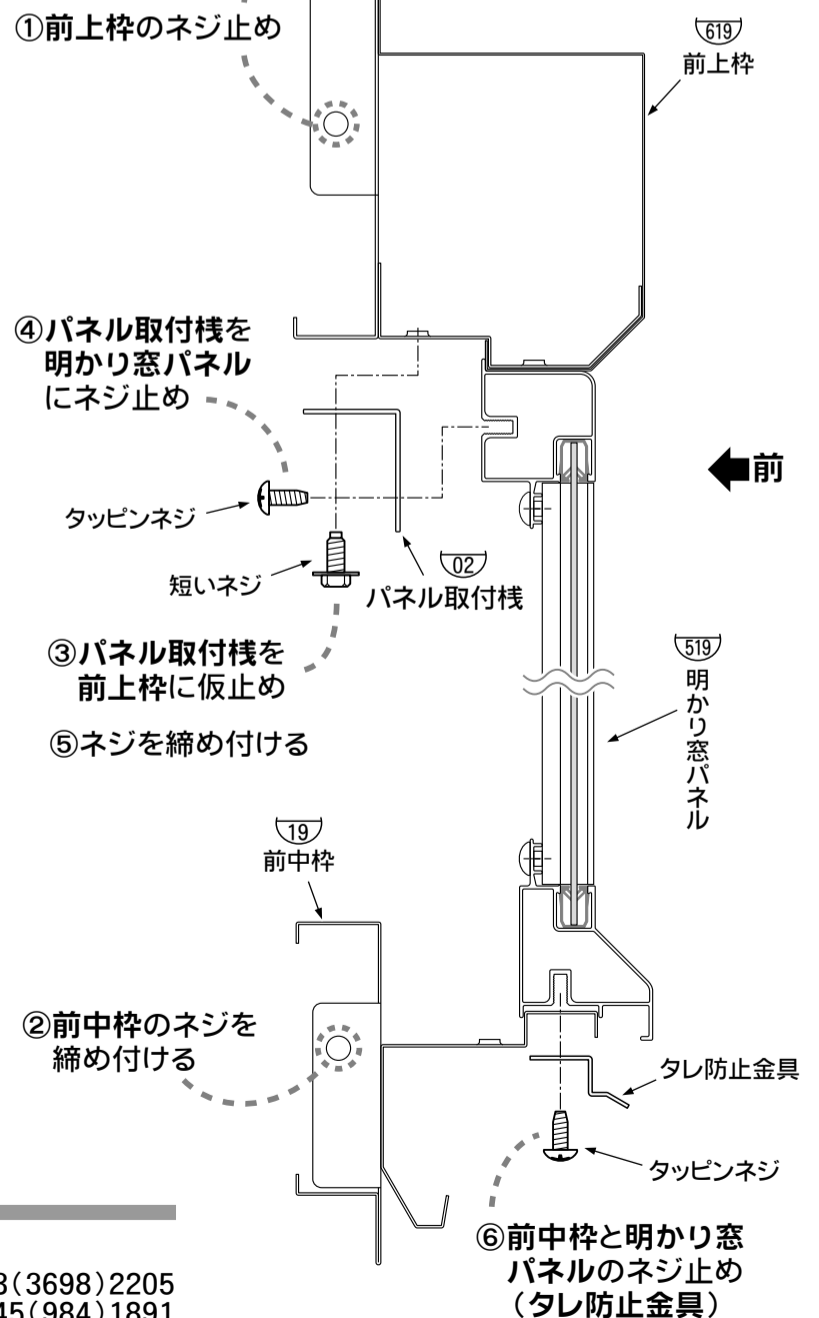
※必ずタッピンネジを締め込んでから
短いネジを締め付けてください。

- 5** ●前中枠と明かり窓パネルをタッピンネジで固定してください。
●この時、間口2900mmタイプ以外は、中央部の2ヶ所をタレ防止
金具といっしょにネジ止めしてください。

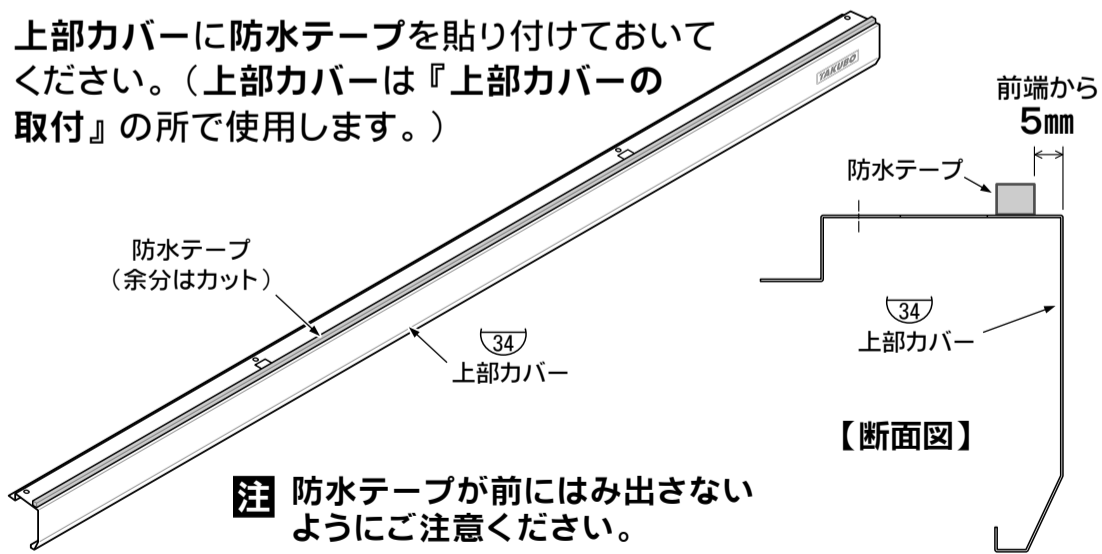


上部の断面図

●①～⑥の順にネジ止め
してください。



- 6** 上部カバーに防水テープを貼り付けておいて
ください。(上部カバーは『上部カバーの
取付』の所で使用します。)



■この後は、本体組立説明書に従って組み立ててください。

- 独立タイプ…『左右化粧板の組立』へ進みます。
- 連棟・横大型タイプ…『左化粧板と三角梁の組立』へ進みます。

TAKUBO 株式会社 田窪工業所 (<http://www.e-ty.co.jp>)

製品についてのお問い合わせ

一貫して生産されるタクボ製品は、品質管理には細心の注意を払っています。万が一不都合な点や、製品に関するお問い合わせがございましたら、右記の弊社営業所 (AM9:00~PM5:00) までお気軽にご連絡ください。

仙台 022(783)3360・東京 03(3698)2205
埼玉 048(783)0771・横浜 045(984)1891
名古屋 0568(74)5506・大阪 06(6844)3300
広島 082(814)6690・高松 087(865)1349
松山 089(922)4300・福岡 092(591)5524

西条事務所/工場 〒799-1392 愛媛県西条市北条962番7 0898(65)5000(代)

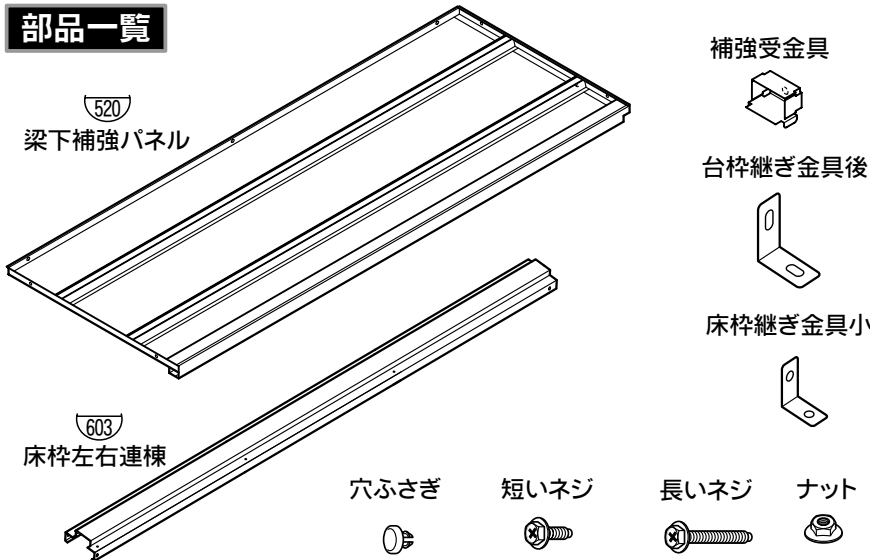
安全に組み立てていただくために・・・

- ・お買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しく組み立ててください。
- ・この説明書は NSHP-19・22 の取付方法を説明していますが、他機種についても取付方法はほとんど同じです。
- ・組み立ての際には、製品の端部などで手を切る恐れがありますので、必ず手袋を着用してください。

品番

NSHP-19	NSBHP-26
NSHP-22	NSBHP-29
NSHP-26	
NSHP-29	

部品一覧



組立前に、部品が確実にそろっているか、図と部品明細で確認してください。

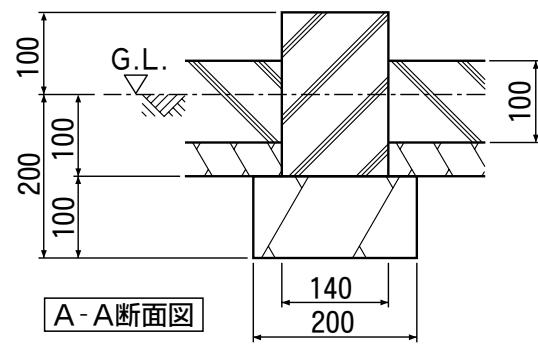
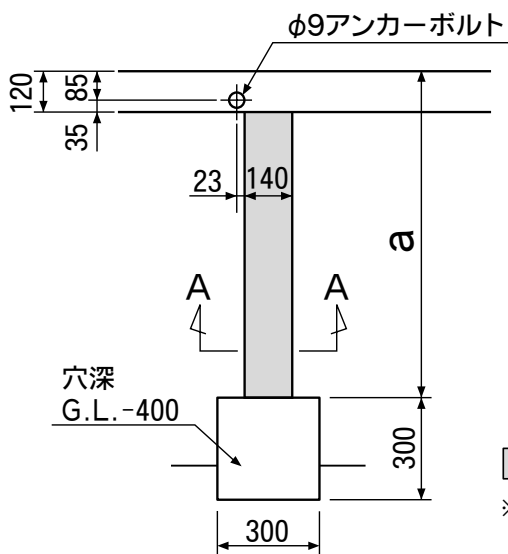
■ 部品明細

部品名	品番	NSHP-19	NSHP-22	NSHP-26	NSHP-29	NSBHP-26	NSBHP-29	—
梁下補強パネル		1	1	1	1	1	1	1
補強受金具		1	1	1	1	1	1	1
床枠左右連棟		1	1	1	1	1	1	—
台枠継ぎ金具後		2	2	2	2	2	2	—
床枠継ぎ金具小		2	2	2	2	2	2	—
穴ふさぎ		8	8	12	12	12	12	—
短いネジ		18	18	18	18	18	18	9
長いネジ		1	1	1	1	1	1	1
ナット		2	2	2	2	2	2	2
対象機種		WS-**19	WS-**22	WS-**26	WS-**29	WSB-**26	WSB-**29	ND-**** JN-****

(※ネジ類の数量は、機種により余分を含みます。)

Mr.シャッターマン専用 梁下補強パネル部基礎施工図 (本体基礎図と合わせて施工してください。)

●Mr.ストックマン・Mr.トールマンの基礎は、本体組立説明書を参照してください。



本体奥行寸法	a 寸法	適用機種
1922mm	1752mm	WS-1819・2219・2519・2919
2290mm	2120mm	WS-1522・1822・2222・2522・2922
2622mm	2452mm	WS-1526・1826・1829・2226・2526・2926 WSB-2226・2526・2926
2990mm	2820mm	WS-1829・2229・2529・2929 WSB-2229・2529・2929

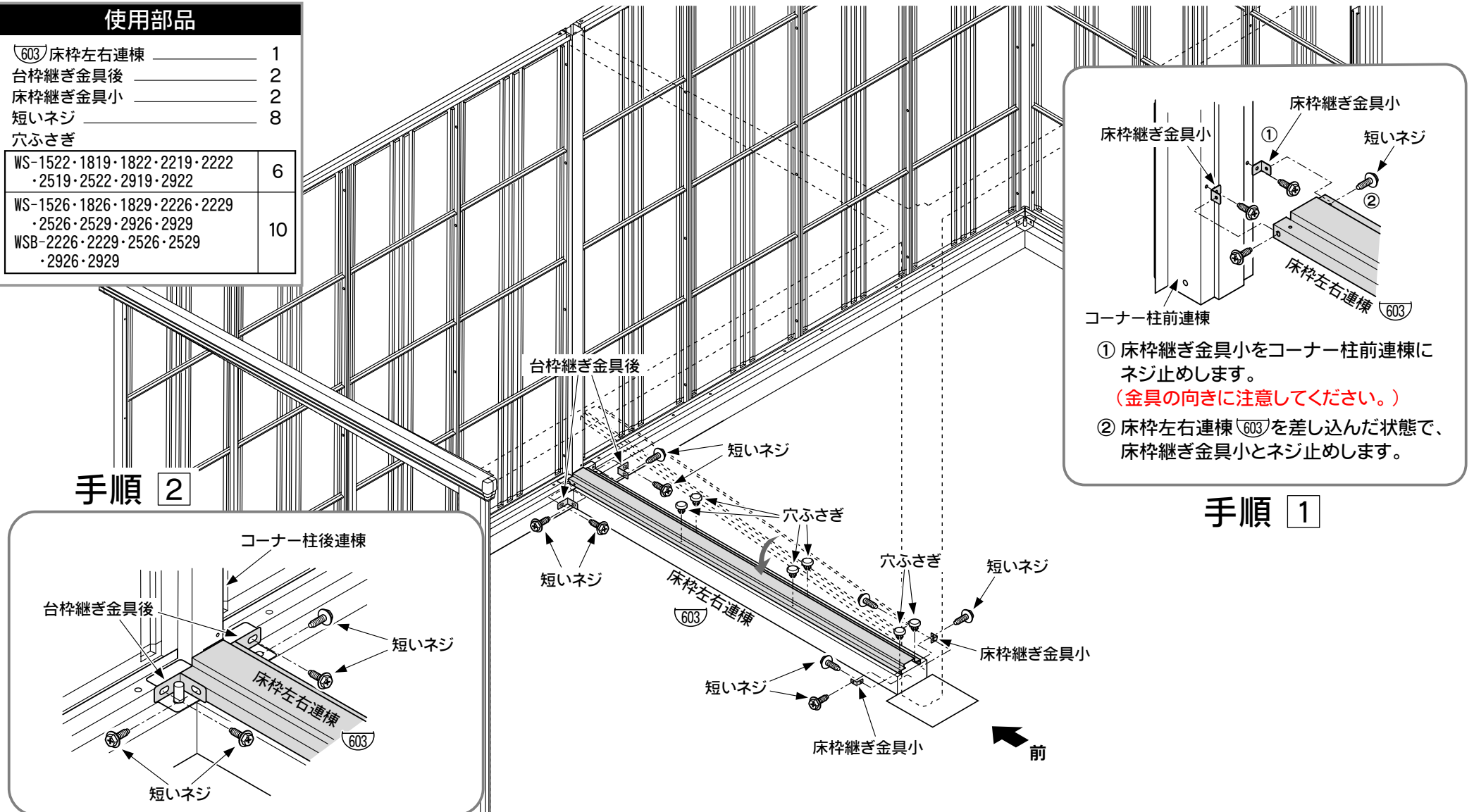
の部分が追加になります。
※本基礎図は土間仕様の場合は、
床付の基礎は、床セットの基礎図を参照してください。

組立手順

1. 床枠左右連棟の組立 (Mr.シャッターマン専用です。 Mr.ストックマン・Mr.トールマン は次ページから組み立ててください。)

使用部品

603 床枠左右連棟	1
台枠継ぎ金具後	2
床枠継ぎ金具小	2
短いネジ	8
穴ふさぎ	
WS-1522・1819・1822・2219・2222 ・2519・2522・2919・2922	6
WS-1526・1826・1829・2226・2229 ・2526・2529・2926・2929 WSB-2226・2229・2526・2529 ・2926・2929	10



手順 1

① 床枠継ぎ金具小をコーナー柱前連棟にネジ止めします。
(金具の向きに注意してください。)

② 床枠左右連棟 (603) を差し込んだ状態で、床枠継ぎ金具小とネジ止めします。

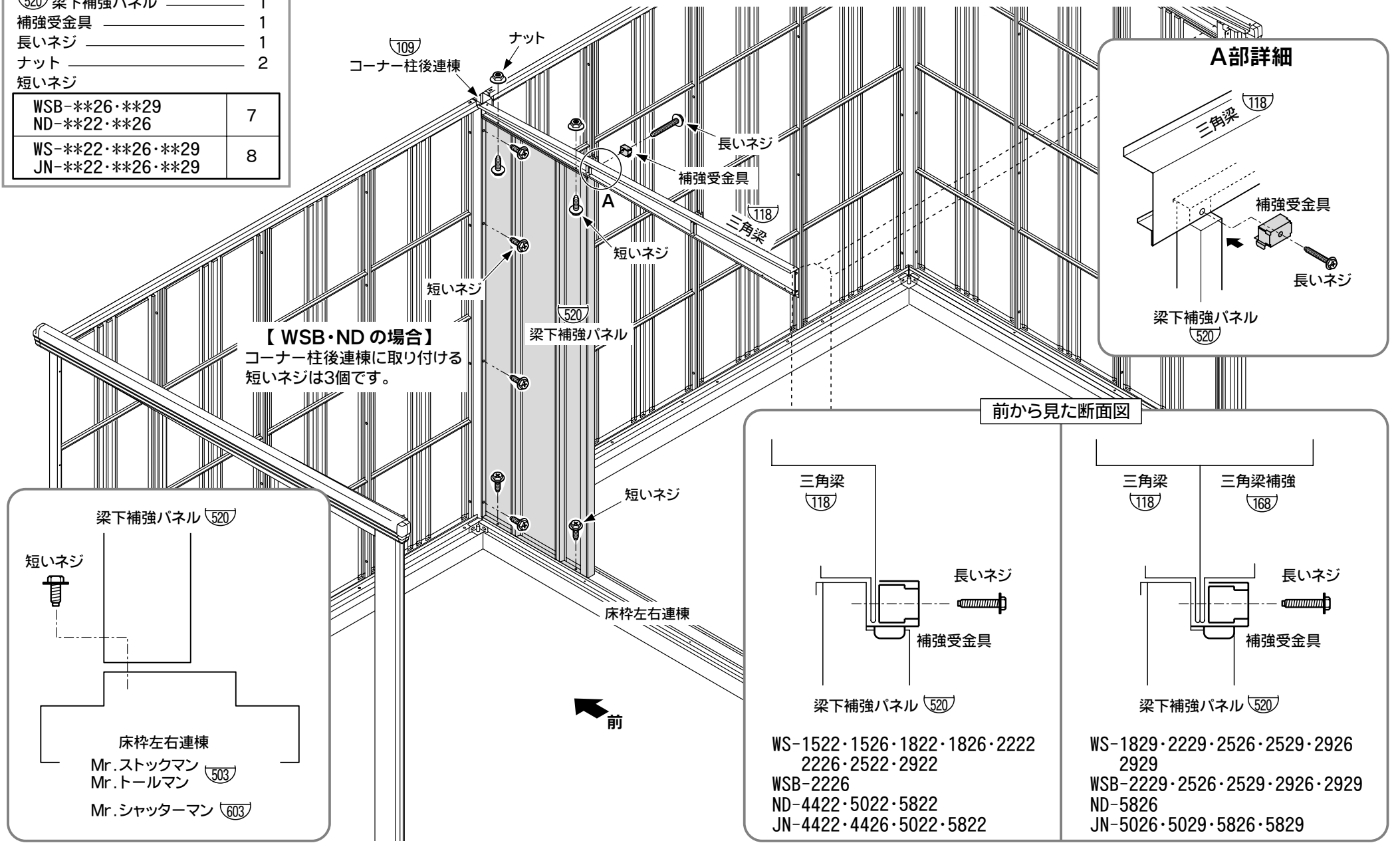
手順 2

この手順では、台枠継ぎ金具後と短いネジを使用して、床枠左右連棟 (603) をしっかりと固定します。

2-1. 梁下補強パネルの組立 (WS-**22・**26・**29 WSB-**26・**29 ND-**22・**26 JN-**22・**26・**29 の場合)

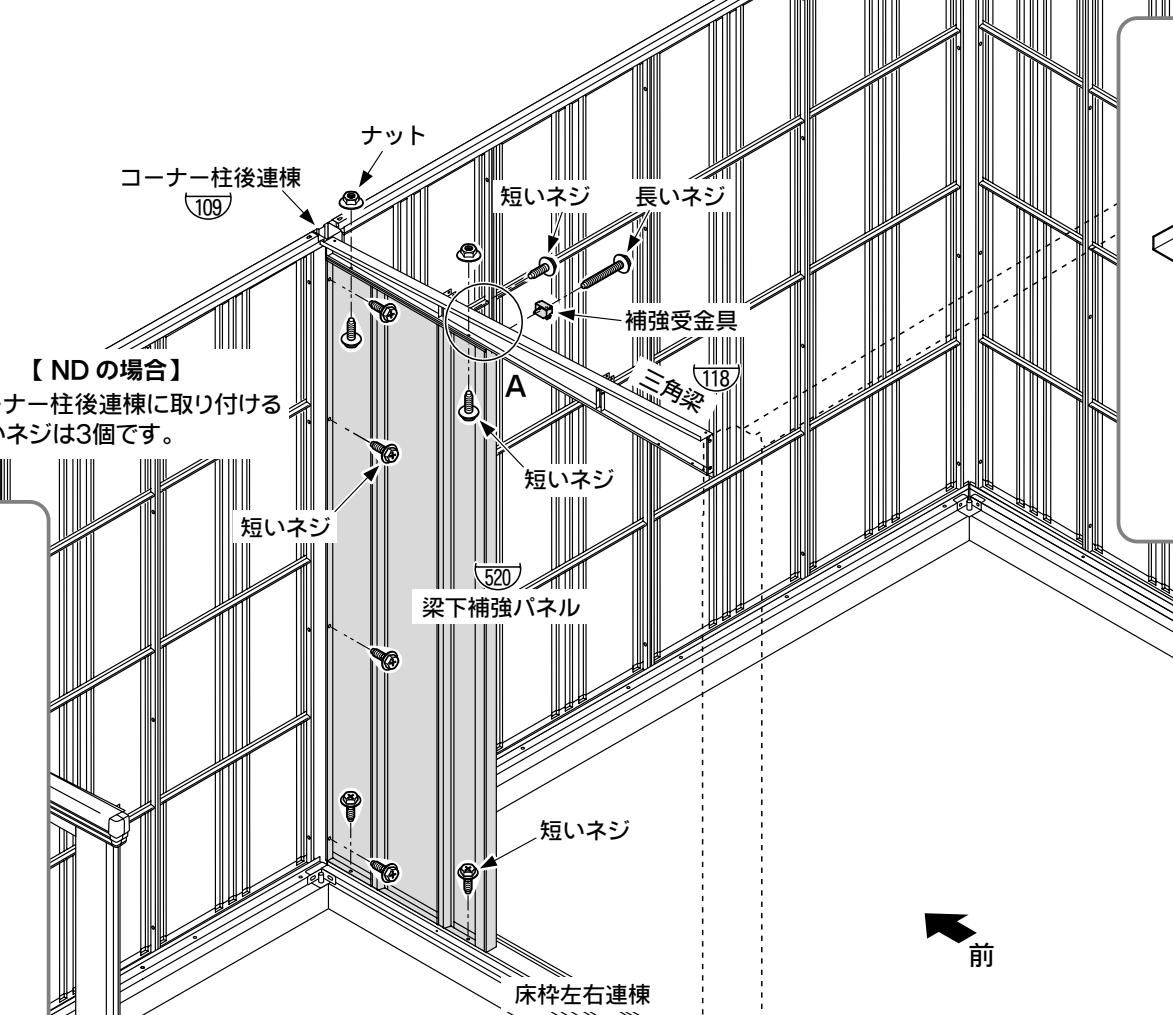
使用部品	
520 梁下補強パネル	1
補強受金具	1
長いネジ	1
ナット	2
短いネジ	
WSB-**26・**29 ND-**22・**26	7
WS-**22・**26・**29 JN-**22・**26・**29	8

- 後付けの場合は、コーナー柱後連棟(109)の穴ふさぎ、及び後側のコーナー金具を取り外します。
- 本体と同時に組み立てる場合は、「三角梁の組立」の後に梁下補強パネル(520)を組み立てます。



2-2. 梁下補強パネルの組立 (WS-**19 ND-**19 JN-**19 の場合)

使用部品	
520 梁下補強パネル	1
補強受金具	1
長いネジ	1
ナット	2
短いネジ	
ND-**19	8
WS-**19 JN-**19	9



TAKUBO 株式会社 田窪工業所 (http://www.e-ty.co.jp)

製品についてのお問い合わせ
一貫して生産されるタクボ製品は、品質管理には細心の注意を払っています。万一不都合な点や、製品に関するお問い合わせがございましたら、右記の弊社営業所 (AM9:00~PM5:00) までお気軽にご連絡ください。

西条事務所/工場 〒799-1392 愛媛県西条市北条962番7 0898(65)5000(代)

仙台 022(783)3360・東京 03(3698)2205
埼玉 048(783)0771・横浜 045(984)1891
名古屋 0568(74)5506・大阪 06(6844)3300
広島 082(814)6690・高松 087(865)1349
松山 089(922)4300・福岡 092(591)5524